

平成30年度

学校自己評価報告書

(中 間)

平成30年 9月27日

学校法人 東洋学園

宮崎医療管理専門学校

自己点検・評価委員会

はじめに・・・評価基準、方法、根拠等について

本校では、学則第4条及び自己点検・評価規程に拠り、またPDCAサイクルをふまえ、学校評価を実施している。昨年度の評価活動（報告書）をふまえ、学則等の基準、今年度の学校及び各学科、係の方針、運営計画等にもとづいた教育活動や学校運営に対し、今年度前期の取組について総合的に評価した。

根拠として、年度初めに提示した要項に基づき実施した各評価（各部署、授業、人事考課）資料、本校研修規程に拠る研究授業及び教職員研修会関連資料、定例の各会議（科内会議、科長会議、職員会議、運営委員会等）の議事録、日誌、各報告書、復命書等がある。なお、評価段階については5段階としている。

評価結果にある改善策及び9月28日開催の学校関係者評価委員会と教育課程編成委員会等をふまえ、今年度後期以降の改善及び学校運営にあたっていきたい。

評価項目を以下の10項目として、また、評価段階を各種評価と同様の5段階（5：大変良い 4：良い 3：ふつう 2：あまり良くない 1：良くない）としている。

1 教育理念・教育目標

	評価項目	評価
①	教育理念・目標が設定されている	5
②	人材育成像・指導方針が設定されている	5
③	①②を明文化している	5
④	①②について、周知徹底されている	4
⑤	①②について、実践し教育に現れている	4

[状況・課題]

- ・①②③について、学生便覧及び学校案内、掲示板や教室に、建学の精神、求める学生像、教育方針等を掲載、掲示している。また、AO入試においても反映させている。
- ・④⑤に関連して、各科の目標にも挙げ努力しているが、個別の具体的行動や改善において差異があり、後期の課題として引き続き改善を図っていく必要がある。

[改善策]

- ・今年度、各係（校務分掌）の役割や方針、行動計画等を明確にし取り組んでいる。今年度前半の評価をもとに、今年度後半及び次年度に向けた改善事項を科長会等で提示する。

2 学校運営

	評価項目	評価
①	学校運営方針及び各種規定が明確に定められているか	4
②	学校運営の事業計画が定められ、計画に沿って運営されているか	4
③	学校の運営組織や意思決定機能は効率的なものであるか	4
④	人事や処遇に関する制度が適切に整備され、運用されているか	4
⑤	業務の効率化、経営の視点による取組が行われているか	4

[状況・課題]

- ・就業規則に抛り、また学則や内規等を明示し学校運営に当たっている。
- ・各係についても、方針や行動計画等を作成し、評価対象とした。
- ・各事業計画を定めているが、改善をふまえた事前の計画立案や詳細案としては不十分である。また、計画に従った実施状況についても差異があり、改善を要する。
- ・長期の休暇等に関する処遇について、運営上の体制整備も含め適切に行った。
- ・学生募集状況等から、依然、厳しい学校運営が続くと思われる。
- ・社会福祉科を募集停止としている。
- ・保育科から「こども科」への改編に伴い、諸手続、作業にあたっている。

[改善策]

- ・各部署とも、年度始めに提示した方針や計画等を再確認し、中間評価をふまえ、業務の遂行にあたる。
- ・募集体制や方法の見直しを速やかに行い、本年度後半も鋭意、学生募集に取り組む。
- ・募集停止と学科改編等もふまえ、次年度の人事や処遇等を見直し、運営の適正化及び効率化を図る。

3 教育活動

	評価項目	評価
①	カリキュラムは体系的かつ適正に編成されているか	4
②	人材ニーズ等に合わせ、カリキュラムの見直しが行われているか	4
③	成績評価・単位認定の基準は明確に設けられているか	4
④	授業計画が明文化され、それにもとづく教育を実施しているか	4
⑤	授業評価の実施、評価体制が整っているか	4
⑥	教員の資質、指導能力向上に対する方策を採っているか	4
⑦	資格取得の指導体制はあるか	4

[状況・課題]

- ・授業評価について、統一性や公平性を考慮し、担任がアンケートを適宜実施した。
- ・教科指導関連の研修等、継続して内容の充実を図っていく必要がある。 <継続>

- ・介護福祉士国家試験の全員合格を目標に、体制等改善し取り組んでいる。

[改善策]

- ・学生数（少ない）に応じた授業評価の内容や方法について、学生のコメント等を重視した改善内容について検討する。
- ・各科目の要項（シラバス等）について、授業評価もふまえ、余裕を持って確実に見直す。
- ・就業規則及び研修規程に基づき、研修を奨励していく。

4 学修成果

	評価項目	評価
①	就職率の向上が図られているか	4
②	資格取得率の向上が図られているか	4
③	退学率の低減が図られているか	4
④	卒業生の社会的な活動状況や評価を把握しているか	4

[状況・課題]

- ・資格（学校案内記載）によっては、取得のための手立てが不十分である。
- ・病気や障害等による複数の退学者があった。
- ・計画的に施設訪問を実施し、卒業生の活動状況等の把握に努め、成果があった。

[改善策]

- ・後期以降、資格取得に向け、各科とも、体制を確認、整備し指導にあたる。
- ・各学科、早い段階から学生個々の状況の把握に努め、情報を共有し、学習継続に係る意識づけを的確に行う。
- ・卒業生の状況について、広報活動に活かせるよう、さらに詳細を把握する。

5 学生支援

	評価項目	評価
①	進路指導に関する体制が整備され、機能しているか	4
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	4
③	学生の経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	4
④	保護者と適切に連携しているか	4
⑤	卒業生への支援体制はあるか	4

[状況・課題]

- ・進路指導について、学生個々の意思を尊重しながら、個別の対応を実施している。
- ・進路相談会を開催し、指導上効果的であった。次年度以降も、詳細の見直しをふまえ、

継続していきたい。

- ・学生相談について学科ごとに実施しており、セクシャルハラスメントについては、係を置いて対応している。
- ・奨学金制度関連手続きや延納等、支援体制に基づく丁寧な対応を行っている。
- ・保護者への連絡、面談を適宜実施し、保護者の理解、協力を得るよう努めている。
- ・卒業生への支援体制について、接触機会を有効に活用するよう努めている。

[改善策]

- ・学生相談の体制について、校務分掌上の業務として検討、整備する。 <継続>
- ・卒業生支援について、定期の訪問を含め、機会あるごとに就職先等からの情報を得て対応するとともに、連絡調整役の選出や連絡網等、引き続き同窓会の活用を促す。
- ・来校者の対応記録について、引き続き実施して支援に活用する。

6 教育環境

	評価項目	評価
①	施設・設備は、教育上、充分に対応できるよう整備されているか	4
②	実習やインターンシップについて、十分な教育体制が整っているか	4
③	防災に対する体制は整備されているか	4

[状況・課題]

- ・施設や設備の一部について、老朽化に伴う修繕等を実施したが不十分である。
- ・校舎周辺の美化管理に配慮を要する。
- ・実習やインターンシップについて、教育体制は整っており教育に活かされている。
- ・防災に対する体制は整備されているが、訓練の実施のあり方について検討を要する。

[改善策]

- ・経費や優先順位を考慮し、施設や設備の修繕・補修を、予算措置も含め計画的に行い、教育機器の充実を図っていく。
- ・担当職員が意識し、また、教職員全員で美化、整備に取り組めるよう計画する。
- ・地震災害を想定した訓練を含め、内容を充実させる。 <継続>

7 学生の受け入れ募集

	評価項目	評価
①	学生募集活動は、適正に行われているか	4
②	教育成果の情報提供は、適正に行われているか	4
③	入学選考は、適正かつ公平な基準により行われているか	4
④	学納金は、妥当なものとなっているか	5

[状況・課題]

- ・募集活動について、計画に基づいた効果的な取組等、検証、改善を要する。
- ・情報公開（更新）も意識し、教育成果等に係る情報提供に心がけている。

[改善策]

- ・今年度後半及び次年度に向け、募集活動計画及び方法等の詳細を確認、検討し、速やかに実施していく。

8 財務

	評価項目	評価
①	学校の財務基盤は安定していると言えるか	3
②	予算、収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	4
③	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4

[状況・課題]

- ・年度始め、担当部署で設定した目標達成は困難な状況にあり、財務基盤上大きく影響する見込みである。また、支出削減について実施しているが、学校運営上の必要経費の確保等、厳しい状況が続いている。
- ・収益事業を導入し取り組んでいる。

[改善策]

- ・本年度後半以降も、学生募集に係る事項を全学的な取組とし、優先的に実施する。
- ・学科改編及び学校改組を確実に進め、財務の安定につなげる。
- ・予算、収支計画及び状況等の把握や方策について、運営委員を中心に検討する。
- ・2⑤にも関連し、節約に係る個々の取組を促し、経費節減に努める。

9 法令等の遵守

	評価項目	評価
①	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③	自己点検・評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
④	自己点検・評価の結果を公表しているか	4

[状況・課題]

- ・普段より法令遵守に努め、適正に学校運営にあたっている。
- ・個人情報について、特に管理上の取扱いに配慮している。
- ・自己点検・評価について、それぞれの評価活動を実施し、比較的客観的な評価が見ら

れるが、具体的改善（C→A）に対する意識や取組に個人差が見られる。

[改善策]

- ・ 個人情報を含む、諸表簿の整理、処分を含めた管理体制を維持する。 <継続>
- ・ 各会議等で、それぞれの改善事項を提示し協議する場を設けることで、具体的な改善につなげる。

10 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
①	学校の教育資源を有効活用した社会貢献を行っているか	4
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
③	地域や関係団体との連携や交流を通して、地域活動に参加しているか	4

[状況・課題]

- ・ ②③をふまえ、今年度、地域での清掃活動を実施しているが、目的に対する計画的な実施において課題がある。
- ・ 学校周辺地域との交流、参加はしているが、教育活動としての取組が主である。

[改善策]

- ・ 学校開放（グラウンド、設備等）、利用に関連し、本校のPRも兼ねて告知すること等について速やかに検討する。
- ・ 清掃活動を含めた地域貢献について、まずは、継続性を意識し実施していく。その際、関係部署を中心に課題に係る事項を修正し、次年度の活動の充実、発展につなげる。

以 上